

## 国内外



## 3.4◇ホンダ、世界初の自動運転「レベル3」発売

ホンダは、市販車では世界初となる「レベル3」の自動運転技術を搭載した高級セダン「レジェンド」の発売を発表した。5段階に分かれる自動運転技術の「レベル3」に当たる。高速道路など自動車専用道路の渋滞時（時速約50キロ以下）に利用でき、自動車側が主体となってすべての操作を行う。

## 3.12◇楽天と日本郵政、資本業務提携

楽天と日本郵政は、資本業務提携を結ぶと発表した。日本郵政が楽天に1,499億円を出資し、楽天株の8.32%を保有する。郵便局などのネットワークをもつ日本郵政グループと、インターネットを中心に独自の経済圏をつくる楽天グループが手を組み、顧客基盤と事業の拡大をはかる狙い。

## 3.21◇緊急事態宣言、全面解除

政府は、新型コロナウイルス感染拡大に対応するため一都3県（東京、埼玉、千葉、神奈川）に発令していた緊急事態宣言を約2か月半ぶりに全面解除した。一都3県では、飲食店への営業時間の短縮要請を1時間緩和し、午後9時まで（酒類の提供は午後8時まで）とする。

## 3.23◇公示地価、6年ぶり下落

国土交通省は、2021年1月1日時点の公示地価を発表した。商業・工業・住宅の全用途平均（全国）は前年比0.5%のマイナスと6年ぶりに下落に転じた。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、外出自粛や訪日客急減にともなう飲食店や小売店などの不振が地価を押し下げた。

## 県内



## 3.4◇20年産米、県央ひとめぼれ「特A」

日本穀物検定協会は、2020年産米の「食味ランキング」を発表した。県産5銘柄のうち、県央のひとめぼれを最高の「特A」に選定した。同銘柄の「特A」は3年連続。2012年産米から8年連続で「特A」だった県南のあきたこまち、その他の3銘柄は1ランク下の「A」だった。

## 3.9◇アルヴェにリモートワーク拠点開設

秋田新都心ビル（秋田市）は、秋田拠点センター・アルヴェに個人や法人に仕事場を貸し出すリモートオフィス「アトリエ アルヴェ」を開設した。JR秋田駅と直結し利便性が高く、コロナ禍で高まる首都圏・県内企業のリモートワーク需要の取込みと中心市街地活性化が狙い。

## 3.13◇あきた芸術劇場、愛称は「ミルハス」

県と秋田市が2022年6月の開館を目指して整備を進める新文化施設「あきた芸術劇場」の愛称が「ミルハス」に決定した。開館記念式典は2022年6月5日、グランドオープンとなる9月23日のこけら落としでは、オーケストラとピアノによるクラシック公演を予定している。

## 3.13◇JR「泉外旭川駅」開業

JR奥羽線の新駅「泉外旭川駅」が、秋田―土崎駅間に開業した。県内の新駅誕生は2001年の岩城みなと駅（由利本荘市）以来、20年ぶり。新駅は奥羽線と男鹿線の普通、快速列車が一日に上下計76本停車する無人駅で、秋田市は一日約2,000人の乗降客を見込んでいる。